

適正利用・エコツーリズム検討会議部会への委員参加について

平成 31 年 2 月 28 日
釧路自然環境事務所

平成 30 年度第 1 回エコツーリズム検討会議で提案された知床観音岩 COAST WAY フットパスコース（仮）部会については、検討会議の場で小林委員が部会への参加をすることとなった。しかしその後、小林委員から ML で「議決に参加する者が提案者に助言するというのは公正を欠くのでは」という趣旨の意見が出されたことから、フットパス部会への委員の参加を保留し、平成 30 年度第 2 回エコツーリズム WG で検討会議部会への委員の参加について整理することとなった。

○知床エコツーリズム戦略等での専門家の位置づけ

【資料 2-2】「知床エコツーリズム戦略等における専門家の位置づけ整理表」を参照。

○これまでの部会と委員の参加について

部会	提案者	提案時期	担当委員
知床野生動物エサやり禁止キャンペーン部会	知床斜里町観光協会	H24. 10	間野委員
知床沼部会	羅臼山岳会	H24. 10	石川委員
知床ロングトレイルプロジェクト部会	知床ガイド協議会	H25. 7	石川委員
赤岩地区昆布ツアー部会	知床羅臼町観光協会	H25. 2	不在
厳冬期の知床五湖エコツアー事業部会	知床斜里町観光協会	H26. 7	中川委員
知床条例検討部会	北海道生物多様性保全課	H27. 9	不在
先端部地区利用の心得検討部会	環境省釧路自然環境事務所	H27. 9	不在
外国人旅行者向け情報発信の強化部会	知床財団	H27. 9	不在
知床観音岩 COST WAY フットパスコース部会	知床羅臼フットパスクラブ	H30. 9	未定

○これからの部会と委員の参加について（案）

以上を踏まえ、事務局から部会への委員の参加について、以下のとおり提案する。

- ・必要に応じて部会から依頼を受け、科学的助言を行う立場として、委員も参加可能。
- ・部会からの依頼は、検討会議事務局を通して行う。